

オリエンタルモーター株式会社 高松事業所



高松香西事業所外観



高松国分寺事業所外観

【高松事業所概要】

操 業……1969 年

代 表 者……高松カンパニー執行役員社長 寒川好紹

従業員数……300 名

事業内容……精密小型モーターおよび制御用電子回路などの開発・製造・販売



【企業紹介】

オリエンタルモーターの高松での操業は 1969 年。モーターの小型化を追求するだけでなく、多様化するニーズに応えるための更なる加工技術の向上、高精度設計に取り組み続けて 50 年となります。

高松事業所で生産しているステッピングモーターは、A T M や回転寿司の特急レーン、E T C ゲート・・・その他にも医療機器や交通機器、工場の設備など幅広い分野で使用されています。

生み出された商品の約半分は国境を越えて世界各国のあらゆるシーンで活躍しており、世界中の人々の暮らしを支え、豊かにすることに貢献しています。

また、地域企業との密着した連携や環境保護活動、ボランティア活動などの社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

【安全衛生活動】

安全衛生活動について災害ゼロで安心して働きやすい職場づくりの為に、従業員一人一人の安全に対する意識と感覚が重要です。

安全衛生委員会を中心とした活動と合わせ各職場で全員参加での安全衛生活動に取り組んでいます。

全員参加の活動事例として、より安全な職場環境で日々の業務に取り掛かれる様に小集団メンバー（チーム）での「K Y T 活動」で安全面に関するリスク抽出及び改善を実施し、安全に対するリスクの見方を養いメンバー全員のレベルアップと安全に対する意識の向上を図っています。

一人一人の安全に対する意識と感覚が向上する事で決められたルールの徹底、リスクに気付いた場合は、直ぐに声を上げ改善する職場を目指しています。

健康で快適な職場づくりとしては、外部講師による「健康講話」や「メンタルヘルスクア講習会」といった活動も実施し、心と体の健康リスク低減を図っています。

毎年、全員参加の活動で「ウォーキングキャンペーン」を実施しています。

チーム単位で取り組む事でメンバー同士呼びかけながら目標歩数達成に意欲的に活動しています。健康促進に向けた体力づくりにもつながります。

引き続き、災害ゼロで安心して働ける職場環境づくりに向け、従業員一丸で活動に取り組みます。

労 働 安 全 衛 生 方 針

《労働安全衛生基本理念》

オリエンタルモーター株式会社は、全ての活動において労働安全衛生が重要課題であることを認識し、安全で健康な「人にやさしい企業」を目指して、全員参加で労働安全衛生活動に積極的に取り組みます。

《労働安全衛生方針》

■制定日2004年7月7日 ■改定日2016年4月1日

1. 全ての社員が労働安全衛生の課題に積極的に取り組み、実施した結果を踏まえ定期的に課題を見直して、労働安全衛生の継続的な改善を図ります。
2. 全ての活動において、危険個所の低減、5Sの徹底、職場環境の整備、防火管理および健康増進活動等を通して、災害および事故の低減に努めます。
3. 交通安全活動の展開により、業務および通勤時の交通事故防止に努めます。
4. 労働安全衛生法をはじめ関連する諸法令および社内基準を順守します。
また、運用に必要な資格取得を推進し、維持発展できる体制を目指します。
5. 全ての社員が幅広い労働安全衛生教育を通して、課題を遂行できる知識の習得と意識の向上に努めます。